

子どもの発達支援を考えるSTの会全国研修会2019

熊本研修会 in 宇土

当事者や家族の気持ちに寄り添う

STをめざして

～今私たちにできること～



2019年11月23日(土)～24日(日)

両日 9時30分開場 10時開演

会場：宇土市民会館（熊本県宇土市新小路町123）

対象：子どもSTの会会員、発達支援に関心のある方

参加費：会員3,000円/非会員3,000円/学生1,500円

定員：300名程度



熊本地震後の宇土市役所(現在更地)

対談

中川 信子氏

子どもの発達支援を
考えるSTの会 代表



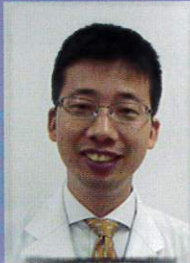
西野 将太氏

子どもの発達支援を
考えるSTの会 副代表



菊池 良和氏

九州大学病院
耳鼻咽喉・頭頸部外科



伍市 氏

LD当事者さん

中山 健氏

福岡教育大学教授
特別支援教育センター長



吉田 政美氏

吃音のお子さんの
保護者さん

中学3年生

女子生徒

吃音当事者さん

お申し込み方法

携帯・スマホ・iPad等で、
右のQRコードを読み取ると、
子どもSTの会ホームページに
移ります。研修会紹介ページ内
の申込みリンクからお申し込み
ください。



お問い合わせ

〒869-0444

熊本県宇土市新町2丁目28番地まいすてっぷ内

子どもの発達支援を考えるSTの会

全国研修会2019

熊本研修会実行委員会事務局

実行委員長 濱下かおり

熊本研修会in宇土 タイムスケジュール

11月23日 (土)

- 09:30 受付開始
- 10:00 開会式
- 10:05 全体講演① (大ホール)

演題 **中川 信子氏**

「『家族まるごとの支援』の意味」
ご自身の体験と、現在地域で進行中の取り組みを中心にお話ししていただきます。

演題 **西野 将太氏**

「きょうだいてなに？」
自閉症を持つ弟さんとともに生きてきた西野氏。これまでの様々な思いを伝えます。

対談

- 12:30 昼休み
- 13:30 全体講演会② (大ホール)

菊池 良和氏
当事者の保護者 吉田政美氏
当事者 (中学3年生女子)

演題
「変わりゆく吃音症状に対し
ブれない臨床家の姿勢」

吃音当事者である菊池先生の講演と、九州大学病院にて菊池先生が受け持たれているお子さんのお母さん吉田氏、同じく受け持たれている当事者の中学3年生の女の子による対談です。

- 16:00 休憩
- 16:15 ミニML紹介およびメンバー交流会
第1第2会議室、展示室

吃音支援・学校支援・児童発達支援・
若手会・島っ子ST
各ミニML代表者からの
活動報告と入会案内
ミニMLメンバー交流会

- 18:30 懇親会

11月24日 (日)

- 09:30 受付開始
- 10:00 全体講演③ (大ホール)

中山 健氏
当事者 伍市氏

演題

「センチメンタル・ジャーニー」
視空間認知に困難のあるLDの当事者である伍市さんの、小学6年生から大学生までの歩みを、中山氏、伍市氏のお二人にお話ししていただきます。漢字を書くことへのサポートを中心に、当事者の困難や思いについてお伝えします。

- 12:30 閉会式
- 13:30 熊本城へ出発！バスツアー



会場へのアクセス

JR熊本駅-JR宇土駅 電車で15分
JR宇土駅から 路線バスで 15分
タクシーで 10分

